

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成21年11月26日

化学物質等のコード : 0911-1336

化学物質等の名称 : 過塩素酸鉄()n水和物

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 酸化性物質
危険性 : 加熱すると分解し、酸素を放出して可燃性を示す。
有機物が混じると、燃えやすくなる。有機物微粉または金属粉との混合物は、衝撃・加熱により爆発することがある
有害性 : 粉塵は皮膚、眼、のど、鼻などを刺激する。加熱して分解すると有害な塩素酸化物および、塩素ガスを発生する。
環境影響 : 水生生物に有害である。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品
化学名 : 過塩素酸鉄()n水和物
成分及び含有量 : 過塩素酸鉄()n水和物 99.0%以上
化学式又は構造式: $Fe(ClO_4)_3 \cdot nH_2O$
官報公示整理番号 化審法 : 設定されていない
安衛法 : 設定されていない
CAS No. : 15201-61-3

4.応急処置

眼に入った場合 : 直ちに流水で15分間以上洗い流し、必要に応じて眼科医の処置を受ける。
皮膚に付いた場合 : 直ちに汚染された衣服やくつを脱がせる。
直ちに付着部または接触部を多量の水で十分に洗い流す。
吸入した場合 : 直ちに患者を毛布などにくるんで安静にさせ、新鮮な空気の場所に移す。鼻をかませ、うがいをさせる。
飲み込んだ場合 : 毛布などで保温して安静にさせる。多量の水または食塩水を飲ませて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 : 不燃性であるが、周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
加熱して分解すると有害な塩素酸化物および、塩素ガスを発生するので、消火作業の際には必ず保護具を着用する。

6.漏出時の措置

できるだけ掃き集めて空容器に回収した後、漏洩した場所は水で十分に洗い流す。

7.取り扱いおよび保管上の注意

取扱い : 皮膚などに付けたり、粉塵を吸入しないように、適切な保護具を着用する。有機物や金属粉と混合しない。
保管 : 潮解性が強いので、密栓して冷暗所に保管する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない
許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 設定されていない
ACGIH : 1mg/m³(鉄として)
(2007年度)
設備対策 : 粉塵の発生する場所はできるだけ密閉化するか、または局所排気装置を設置する。
保護具 : 必要に応じて保護手袋、保護眼鏡、防塵マスクを着用する。

9.物理的及び化学的性質

外 観 等 : 淡紫色結晶性粉末、無臭
沸 点 : 分解
融 点 : 分解
溶解度 水 : 易溶
揮 発 性 : 無
そ の 他 : エタノールに可溶。

10.安定性及び反応性

不燃性である。
酸 化 性 : 加熱すると分解して、酸素を放出して可燃性を示す。
自己反応性・爆発性:有機物微粉または金属粉との混合物は、衝撃・加熱により爆発することがある。
安定性・反応性 : 潮解性が強い。

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性(皮膚、眼):皮膚、眼などを刺激する。
感 作 性 : データなし
急性毒性(50%致死量等を含む):
粉塵を吸入すると、鼻、のど、気管が刺激される。加熱して分解すると、有害な塩素酸化物、塩素ガスを生じ、それらを吸入すると、激しい刺激性咳、呼吸困難を生じることがある。
亜急性毒性 : データなし
慢 性 毒 性 : データなし
が ん 原 性 : データなし
変 異 原 性 : データなし
生 殖 毒 性 : データなし
催 奇 形 性 : データなし

12.環境影響情報

分 解 性 : データなし
蓄 積 性 : データなし
魚 毒 性 : データなし

13.廃棄上の注意

水に溶かし、還元剤(チオ硫酸ナトリウム、重亜硫酸ナトリウムなど)を大量に加えて還元させた後、溶液のpHを調整して大量の水とともに下水に流す。

14.輸送上の注意

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確認、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。
輸送に関する国際規制
陸上輸送 : データなし
海上輸送 : データなし
航空輸送 : データなし
国連分類番号 : クラス5.1(酸化性物質)等級 ~
国連番号 : 1481

15.適用法令

労働安全衛生法施行令等の一部改定第18の2別表
第9「名称等を通ずべき有害物」No. 352
消 防 法 : 危険物第1類過塩素酸塩類第1種酸化性固体(50kg)
労働安全衛生法 : 施行令別表第1危険物(酸化性のもの)
危 規 則 : 第3条危険物告示別表第7酸化性物質
航 空 法 : 施行規則第194条危険物告示別表第7酸化性物質
港 則 法 : 施行規則第12条危険物(酸化性物質)

16.その他の情報

参考文献
化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。